

精一杯の輝きを 学習発表会！

10月下旬、町内の各小学校で学習発表会が行われました。子どもたちはこれまで学んできた成果を、劇や音楽に込めて、一生懸命発表しました。



旭ヶ丘スキー場は12月25日(木)オープン 町内中学生以下はいつでもリフト無料

■ 営業期間 / 12月25日(木)～令和8年3月8日(日)

※積雪状況や準備状況などにより変更の場合有

■ ナイター営業日 / 毎週火・木曜日(火・木曜日が休業の場合はその翌日)と、令和8年1月7日(水)

※12月中はナイター無し

■ 町民無料開放 / 12月27日(土)、令和8年1月11日(日)、2月14日(土)、15日(日)、3月8日(日)

■ 祝祭日の場合はその翌日)、12月31日(水)、令和8年1月1日(木)、2月8日(日)

■ 営業時間 / 通常営業日は9時～16時(リフト最終15時45分)、ナイター営業日は9時～21時(リフト最終20時45分)

※大会などにより変更の場合有 町内の中学生以下はリフト無料

町に住民登録のある中学生以下が対象です。受付票を券売所に提出すると腕章が渡されるので、着用してください。帰りに必ず券売所に返却してください。

■ 小学生ナイタースキー教室

■ 日時 / 令和8年1月14日(水)、15日(木)18時～20時

■ 参加料 / 700円(保険料込)

■ 申込方法 / 総合体育館に備え付けの申込書に記入の上、参加料を添えて提出

※12月29日(月)～令和8年1月3日(土)は、休館のため受付不可

■ 間 総合体育館 22-12288

令和7年12月						
日	月	火	水	木	金	土
				25	26	27
28	29	30	31			
令和8年1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
令和8年2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
令和8年3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8						

■ 通常営業日
■ ナイター営業日
■ 休業日
■ 赤字 町民無料デー

令和7年度総合文化祭児童生徒作品入賞者 絵画と書道の素晴らしい作品

令和7年度の総合文化祭児童生徒作品展入賞者が次のとおり決定し、11月3日(月)の俱知安町総合文化祭で表彰式が執り行われました。(敬称略)

絵画	1・2年	3・4年	5・6年	中学生
町長賞	徐括睦	青木桜杜	佐藤和心	湯口楓
議会議長賞	大田華穂	キティ・ジ・ショウ・シユジ	渡邊優里	佐藤歩華
教育長賞	大嶋結月	秋山有摩	松田梨里衣	近藤光峰
青少年育成会長賞	佐藤丈太郎	峠ヶ大喜	追立一加	江畠羽菜
文化協会長賞	今井結心	エースマ暖	秋山珠紀	高橋凜

書道	3・4年	5・6年	中学生
町長賞	古里由希	梶本楓翔	中邨柚那
議会議長賞	渡邊湊介	畠山結菜	湯口楓
教育長賞	五十嵐みな美	岡田祥	小岩知奈
青少年育成会長賞	東内栄茉	鈴木碧海	西村優季奈
文化協会長賞	キティ・ジ・ショウ・シユジ	山本丈太郎	傳法茉莉奈

町の文化振興に貢献した方々を称えて 文化賞・文化奨励賞が決定

11月3日(月)、文化福祉センター大ホールにて、俱知安町文化協会文化賞・文化奨励賞等授賞式が行われ、令和7年度の文化賞と文化奨励賞、後志管内文化団体連絡協議会表彰を次の方が受賞しました。(敬称略)



文化賞

宮武 珠子(陶炎会)

荒井 美佐子(白樺書道愛好会)

文化奨励賞

三島 喜吉(くっちゃん阿波衆の会)

鈴木 秀夫(くっちゃん羊蹄太鼓保存会)

鈴木 美如(俱知安陶芸愛好会)

後志管内文化団体連絡協議会表彰

文化賞(団体受賞)

俱知安えぞふじ合唱団

英語でのコミュニケーションの楽しさを体験し、英語への意欲を高めることを目的に、俱知安中学校の2年生がパークハイアットニセコ HANAZONOで働く外国人スタッフとイングリッシュワークショップを行いました。

生徒たちは、4つのグループに分かれ、「外国人スタッフが選ぶ日本の魅力」や「あなたの国の衣装や食べ物」などのテーマを決め、今までの授業の中で学んだ語句や、英語の表現を使ってインタビューや「外国人の考え方」や「異文化の面白さ」などを、会話の中から学びました。



学んだ英語を使って ワークシヨツプ

アパートや空地の管理について 所有している空き家の確認を

管理する空き家の状況を今一度確認しましょう

空き家は所有者の「財産」であり、管理責任は所有者にあるため、町が積極的に関わることができません。所有する空き家がある場合は、降雪前に建物と敷地管理（除雪・落雪対策、冬廻い）の確認と対策をお願いします。建物は所有者または管理者が規模の大小に関わらず、維持管理をしなければなりません。

また、通行人など第三者に危害が及ぶような管理不全の空き家があり、所有者などと連絡が取れない、または対応してくれない場合は町までご相談ください。

※お隣同士の関係に限定される場合は、町が関わることができません

問住民環境課生活安全係☎ 56-8005



12月といえばクリスマス！ 巨大ツリーと新しいおもちゃ！

今年もボールプールが登場

南児童館名物、巨大クリスマスツリーをみんなで飾り付けよう。大人気のボールプールや新しいおもちゃも登場！



手形アートなクラフトキット

子どもたちの手形で作るトナカイのクラフトキットやゆらゆらスノーマンなど、今月も楽しいキットを用意しました。貼ったり、折ったりしながら、親子や友達と南児童館と一緒に楽しく作りましょう！

■幼児開放／10時～16時、月・水・金曜日は全館、火・木曜日は1階のみ(12時～13時は使用不可)

問南児童館☎ 22-0419（予約不要）



俱知安町生活安全条例を改定 路上などの飲酒を禁止します

12月12日(金)より、公共の場所（道路、河川、公園、広場など）での飲酒を禁止します。

また、今年度は町で守ってもらいたいルールをまとめた「俱知安町暮らしの生活マナーガイド」も作成しています。

飲酒禁止となる区域や町での暮らしのマナーについては、町HPでお知らせを行っていますので、下の二次元コードからご覧ください。

今年も冬のシーズンを迎え、町外から多くの方が町を訪れています。誰もが快適に過ごせるまちづくりを行うために、みんなで協力し住みよい環境を作りていきましょう。



「俱知安町暮らしの生活マナーガイド」のチラシや動画は[こちらから](#)

問住民環境課生活安全係☎ 56-8005

役場など12月29日から閉庁 年末年始の休業期間変更します

これまで役場を含む町関連施設は、「12月31日から1月5日」を年末年始期間として休業していましたが、今年度より、次の期間に変更します。



■年末年始の休業期間／12月29日～1月3日
※今年度は、土日の関係で役場の閉庁期間は、12月27日(土)から令和8年1月4日(日)です

住民票の異動やマイナンバーカードの手続きで利用する国システムが国の休業期間に合わせて休止することから、住民サービスの利便性の向上と円滑な各種手続きのため、9月開催の定例町議会において、条例を見直しました。

その他、町関連の各施設の休業期間は13ページに掲載しています。

問総務課総務係☎ 56-8000



地域のために奉仕活動を行っている「俱知安ライオンズクラブ」より、町が円形本棚5台の寄贈を受けました。

今年度で設立65周年を迎えた同団体の記念式典にて、文字町長は本棚の寄贈に関して、感謝状を贈りました。

寄贈を受けた本棚は、新施設の開業後、館内の本棚として大切に活用します。

問社会教育課施設設計係☎ 22-0230



雪トピアフェスティバル2026 屋台の出店をしませんか？

今年も雪トピアフェスティバルを俱知安町中央公園で開催します。開催にあたり、「俱知安フードフェスティバル（屋台村）」にて出店者を募集しています。奮ってご応募をお待ちしています。



- 出店日／令和8年2月14日(土)、15日(日)の2日間
- 会場／中央公園（文化福祉センター裏）

詳細や応募については、右の二次元コードから町HPにて、出店規約をご確認ください。

問雪トピアフェスティバル実行委員会（観光商工課）☎ 23-3388

11月12日(水)、「くっちゃんボテサラ選手権」が、俱知安町馬鈴薯生産出荷対策協議会の主催により開催されました。町の食文化と農業の魅力を広く発信するため、じやがいもとマヨネーズを使ったボテトサラダレシピを参加者が考案し、実用性や創造性などを競い合いました。当日、参加者が持参したボテトサラダを農家やシェフなど7人の審査員が試食し、一般部門では、千葉あゆみさんの一味が利いた「味噌とくるみのひとくちボテサラ」、飲食店部門では、「波ちゃん家」波方真如さんの「蒸したじやがいものホクホク食感を味わえる「ボテトジュエル」が最優秀賞に選ばれました。最優秀賞のレシピは、町HPで確認することができます。



11月9日(日)役場にて、「俱知安の現状を知り、これからを真剣に考える」をテーマに、NPO法人国際活動市民中心の新居みどり氏をモデルレーターにセミナーを実施しました。パネルディスカッションでは、4名のパネリストがそれぞれの立場から町の多文化共生について感じていることを話し、その後のグループディスカッションでは、参加者は少人数のグループに分かれて、意見交換を行い、い、「さまざまに立場の人たちが、自由に話し合える場がもっと増えるといい」といった意見をはじめ、感じたことを語り合いました。



町の特産品で
ポテサラレシピを考案

町民が語り合う
これからの中文化共生